

はなみずき

第10号
(平成24年1月号)

行事予定

済生会千里病院

平成24年
1月～3月

※変更になる場合があります。
予めご了承ください。

■大阪府AED・BLS講習会

【日時】1月11日(水)、2月8日(水)、3月14日(水) 13時～17時

【開催場所】病院東館3階講堂

【お問い合わせ】大阪ライフサポート協会事務局 ☎06-6370-5883 (10時～17時) ※要予約

■糖尿病教室

【日時・演題】1月16日(月)「糖尿病の合併症」
2月6日(月)「糖尿病の検査について」「シックデイについて」
3月5日(月)「糖尿病のまとめ」13時～14時

【開催場所】病院東館3階研修室

【お問い合わせ】栄養科 ☎06-6871-0121 内線208

■肝臓病消化器病教室

【日時・演題】2月20日(月)「胸やけ～逆流性食道炎について」

【開催場所】病院東館3階研修室

【お問い合わせ】☎06-6871-0121 内線268
または当院総合受付2番窓口 ※要予約(先着40名)

■健康講座

【日時・演題】1月21日(土)「膝の痛みあきらめないで!」「自宅でできる簡単膝体操」
2月4日(土)「心臓突然死は、他人事ではありません!大事な方を救うのは、あなたの心肺蘇生です!もしもの対応を教えます」14時～15時

【開催場所】病院東館3階講堂

【お問い合わせ】地域医療連絡室 ☎06-6871-0121 内線248

■母親教室

助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について分かりやすく説明しております。
ご家族の参加もお待ちしております。

【日時】毎月2回(第1木曜・第3土曜)

【開催場所】病院病棟3階デイルーム

【お問い合わせ】産婦人科外来 ☎06-6871-0121 ※要予約

■セカンド・オピニオンについて

他の病院で治療を受けられている方が、当院の医師に意見を聞きたいというご希望に応える為に、セカンド・オピニオン外来を行っています。
【お問い合わせ】
1階総合受付カウンター・(医事課)

■患者さんへのお願い

●療養環境向上の為、敷地内禁煙となっておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
●携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」にてお願いします。
なお職員が使用しております携帯電話(赤色ストラップ付)は、一般の携帯電話とは異なるものです。

■卒後臨床研修病院について

当院は臨床研修医に対する教育病院(臨床研修病院)です。
指導医の指導の下、日々研鑽を積みながら患者さんの診療に当たっております。
臨床研修医に対し、お気付きの点があれば、何なりとご意見をお寄せ下さい。

済生会千里病院の理念

「心のこもった医療」
基本方針

私たち、済生会千里病院の職員は、
1.窮境にある人々の医療を積極的に支援します。
2.安全で良質な医療を心をこめて提供します。
3.医療の透明性とアカウンタビリティ(説明責任)に忠実である病院を実現します。
4.地域の中核病院として、また救急医療を含む急性期医療の実践により地域医療に貢献できる病院を実現します。
5.常に研鑽を積み、最高、最適の医療を追求します。

職員の信条
私たち職員は、患者さんのために、地域のために、心をこめて最高最適の医療を提供します。

個人情報保護方針について

個人情報保護法の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理し、これを担保するために「個人情報保護方針」「個人情報保護規程」「個人情報保護計画」を定めております。

患者さんの権利と責務

(患者さん—医療者のパートナーシップの強化)

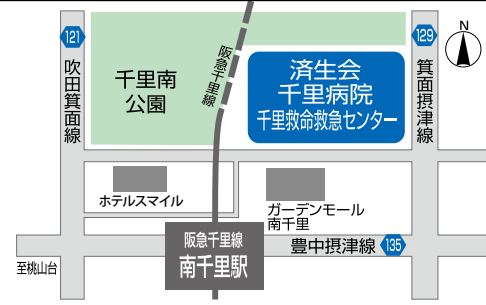
1.どなたにでも常に人格を尊重し、良質で安全な医療を公平に提供します。
2.あなたの病気やその診療について、わかりやすい言葉で詳しく説明をするよう努めています。もし、わからないところがあれば質問してください。
3.あなたが気になること、疑問に思うこと、希望することなど、遠慮なくご相談ください。
4.他の医師の意見(セカンド・オピニオン)や他の医療機関に転院を希望される場合は、おっしゃってください。
5.治療方法などをご自分の意思で決めていただけるよう、十分な説明と情報提供を行います。
6.診療の過程で得られた個人情報の秘密を守ります。また、病院内での私的な生活が、可能な限り他人にさらされず、乱されないように努めます。
7.良質な医療を提供するため、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただくようお願いします。
8.すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの診療に支障をきたさないよう、ご配慮をお願いします。
9.お互いに理解を深め、ともに治療を進めていきましょう。

地域医療支援病院

社会福祉法人
恩賜財団大阪府済生会千里病院

広報誌ホームページ委員会(経営企画室)

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号 TEL.06-6871-0121(代)
ホームページ <http://www.senri.saiseikai.or.jp/>



明けましておめでとうございます

新しい年をむかえて職員一同気持ちを新たに、今年も地域医療に貢献するために誠心誠意頑張っております。

昨年は済生会創立100周年の年でした。その記念式典では天皇陛下から全国の済生会病院に対して温かいお言葉をいただきました。また昨年末には、地域医療支援病院の認可を受けることが出来ました。これは患者さんの当院への紹介率が40%以上、当院から先生方への逆紹介率が60%以上であることが条件です。病診連携の充実度を示す指標で、先生方とのつながりがますます深くなってきたと喜んでおります。

今春も各診療科には多くの有能なスタッフを迎えることが出来そうです。病院の診療機能もより高度で良質となります。そして、明治天皇の「済生勅語」にある済生会創立の精神を抱き、当院の医療の理念である「心のこもった医療」を実践していく所存です。

今年もよろしくお祈りします。

院長 林 亨

当院ご利用案内

診療受付時間

☆月～金曜日 初診 8:30～11:30 12:30～14:30
再診 8:30～11:30 12:30～14:30

☆土曜日 初診 8:30～11:30
再診 8:30～11:30

☆休診日 日、祝、5/30(創立記念日)12/31、1/1、1/2、1/3(年末年始)

☆専門外来 12:30～14:00(診察日は異なります)
乳腺外来・大腸肛門外来(予約制)その他、詳しくは総合受付まで

☆乳児健診 12:45～13:00(火・木 予約制)
予防接種 14:30～15:00(火・木 予約制)

☆禁煙外来 完全予約制(お問い合わせは内科外来まで)

☆吹田市国保健康診査 完全予約制
(毎週土曜日 受付午前9:00～11:00 第5週目はありません。)
お問い合わせは、電話か総合受付まで

初診の方で紹介状をお持ちでない方には、別途特定療養費として2,100円いただきます。歯科・口腔外科、耳鼻咽喉科、心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。

医療相談窓口

患者さんやご家族の方から下記のような様々なご相談をお受けしています。

誰に相談していいかわからないことがあれば、まずは医療相談窓口にご相談ください。

(1)医療に関すること
(2)当院での受診に関すること
(3)病院に対するご意見、ご要望、苦情等に関すること
(4)個人情報保護に関すること
(5)医療安全に関すること

なお、医療相談窓口でお受けしたご相談内容でご希望があれば、日時を調整の上当院の第三者委員を交えて相談することができます。

地域医療支援病院承認

平成23年11月25日付けで大阪府知事より「地域医療支援病院」の承認を受けました。吹田市内では2番目の承認となります。病院理念「心のこもった医療」に基づき、地域の中核病院として地域医療に貢献するため、400名を超えるかかりつけ医(登録医)や近隣病院との積極的な連携、24時間365日救急医療の提供等に取り組んできたことが評価されたからです。今後は当院が地域医療の中心となって他の医療関係機関の方々との連携をさらに強化し、地域の医療従事者への教育を積極的に行うなど、地域医療の充実や向上にさらに貢献してまいりたいと存じます。

当院では地域医療支援病院として十分に機能を発揮するため地域支援センターを設置し、以下の4つの部署で患者さんや家族のサポート、他の医療機関との連携を行っています。

①福祉相談室・在宅支援室

病気に伴う様々な問題について、専門の医療ソーシャルワーカーが患者さんやご家族からのご相談をお受けしています。

②地域医療連絡室

地域の医療機関と患者さんの紹介や逆紹介について連絡調整を密に行います。かかりつけ医についてのご相談もお伺いします。

③入退院管理室

患者さんが安心して入院していただけるよう、入院予約となった患者さんと入院に関するご相談をお受けいたします。

地域医療支援病院の詳細については、今後当院ホームページや広報誌にてご説明させていただきますのでご覧いただきますようお願いいたします。

産婦人科より

腹腔鏡下手術の最近の話題 ～RPSとは？～

腹腔鏡下手術とはお腹に穴をあけて細長いカメラで腹腔内をスクリーンに写しながら細長い器械ですべての手術操作をお腹の中で行う術式です。ですから術者は直接ではなくモニター越しに見ながら間接的に手術操作を行います。カメラや器械を自由にお腹の中に挿入するために特殊な器具を腹壁に留置する必要があります。

よくお腹を切らない手術と紹介されますがそれは誤りです。最も使用頻度が高いのはトロッカーという筒で5mmと10mmが一般的で（最近3mmも普及しつつありますが）挿入するには5～10mm以内の皮膚を切開する必要があります。また腹腔鏡補助下手術とは腹腔鏡下手術と異なり、カメラで観察しながら3cmぐらいまでの小さな切開を加えて一部を体外に露出して操作を加える方法を指します。

通常、腹腔鏡下手術ではお臍の底に1本、下腹部に2～3本のトロッカーを装着し、腹腔鏡補助下手術ではお臍の底に1本と下腹部に小切開を加えるのが一般的です。ただ双方ともに開腹術と比較して、はるかに傷が小さいので美容上は目立たず、術後の創部痛も少なく、術後早期の社会復帰が可能な利点が挙げられます。

近年、医療機器の進歩と技術の向上に伴って、可能な限りお腹の傷を減らそう（筒を減らす）とする傾向があります。この考え方がReduced Port Surgery、略してRPSと呼ばれて、外科を中心に急速に婦人科領域にまで拡がり始めました。例えば4つ（4孔式と云います）の傷を3つ（3孔式）、2つ（2孔式）さらには1つ（単孔式）という具合です。症例の難易度に応じて傷の個数が決まります。患者さんにとっては傷が

1つでも減ればうれしいのですが、術者にとっては技術的に難易度が上昇するためある程度の実績が必要となります。

当科では平成5年から腹腔鏡下手術を導入し平成23年11月現在までで1387例となりました。現在2名の日本産科婦人科内視鏡学会の技術認定医が中心となって実施しております。また、平成22年の8月からRPSを導入し、平成23年の5月以降は比較的難易度の高い筋腫核出術や子宮全摘出術も症例を選択して1つの傷（お臍のみ）で完遂しており、現時点では重篤な合併症や開腹術への移行例は認めておりません。11月の時点でRPS症例は112例となり、日本産科婦人科手術学会、日本外科内視鏡学会にRPSに関して演題を発表させていただきました。当科では良性疾患に対しては可能な限り腹腔鏡手術を適応しております。平成10年度は良性疾患の90%が腹腔鏡手術の適応となりました。巨大卵巣嚢胞、巨大筋腫などで、開腹術を勧められた方はかかりつけ医にご相談の上、当院の受診をご検討下さい。

■医師の紹介

産婦人科部長 武 曾 博（むそう ひろし）

【プロフィール】

認 定 医：日本産科婦人科内視鏡技術認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医

所属学会：日本産科婦人科学会 日本感染症学会
日本産科婦人科内視鏡学会 日本内視鏡外科学会
近畿産科婦人科学会 日本産婦人科手術学会
日本産科婦人科学会 日本婦人科腫瘍学会

～無料低額診療事業の相談について（ご案内）～

当院は社会福祉法人の病院であり、社会福祉法に規定された経済的な事情により必要な医療が受けられない人々に対して適切な医療を受けることができるように支援することを目的とした無料低額診療事業を行っています。

「急な入院で支払いができない」「介護もしているので、費用負担が重い」「非課税世帯で収入が少ない」「障害者手帳を持っていて医療費助成制度の対象になっている」など医療費の負担ができないといった相談を具体的に解決していきます。また、さまざまな保険制度に関することや医療費の支払いに関する相談も受け付けています。相談は、産科・婦人科の奥にある福祉相談室にてソーシャルワーカーが承っています。



このほか「介護が必要になりそうだが、どうしたらいいかわからない」「がんで治療をしているが、今後のことについて情報提供してほしい」「離れて暮らしているので、一人暮らしの父親のことが心配だ」などの生活に関する相談も受け付けています。

福祉相談室受付時間：平日午前9時～午後4時・土曜9時～12時
（受付状況によりお待たせする場合があります、ご了承下さい。）

■医療の提供の結果に関する事項（厚生労働省「医療広告ガイドライン」第3.5.（12））

項 目	単位	H22年 10 月	11 月	12 月	H23年 1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
新 入 院 患 者 数	人	734	776	807	784	728	832	750	712	797	753	831	716
退 院 患 者 数	人	734	746	896	713	756	807	775	704	762	798	806	742
在 院 患 者 数(24 時現在)	人	8,720	9,130	9,346	9,286	8,231	9,215	8,664	8,991	8,783	9,085	8,994	8,669
1日平均在院患者数(※1)	人	305.0	329.2	330.4	322.5	321.0	323.3	314.6	312.7	318.2	318.8	316.1	313.7
平 均 在 院 数(※2)	日	11.6	11.7	10.7	12.3	11.0	11.0	11.0	12.7	11.2	11.7	10.7	11.5

※1～退院患者数＋在院患者数（24時現在）を暦日数で割ったもの ※2～在院患者数（24時現在）を（新入院患者数＋退院患者数）／2で割ったもの

当院の活動紹介

ー心臓リハビリテーションについてー

循環器内科 の取り組み

済生会千里病院では、心臓病の患者さんの総合的な治療体制の確立を目指し、平成24年2月に心大血管疾患リハビリテーション室（略称：心臓リハビリテーション室、心リハ室）をオープンいたします。豊能医療圏では国立循環器病研究センター、大阪大学医学部附属病院に続き、先進的な取り組みとなります。

心臓リハビリテーションとは、急性心筋梗塞や狭心症、心不全、開心術後の患者さんが対象の社会復帰・再発防止を目的として行う医療プログラムのことです。具体的には、医師、看護師、理学療法士、薬剤師、管理栄養士等からなる心臓リハビリテーションチームが運動療法や薬物療法、食事療法、禁煙等の指導を行います。いわゆる“リハビリ”と聞くと、失った機能の回復訓練などのイメージがあるかも知れませんが、心臓リハビリテーションはそうではありません。前述の医療プログラムを行うことにより、生活の質の改善を行い、心臓病の再発防止をはかり、再入院率や死亡率が減少することが学術的に証明されています。このように心臓病に対する効果的な治療の一つですが、まだまだ本格的に取り組んでいる病院は少ないため、地域の患者さんの期待に対して積極的に応えるべく今回の開設にいたしました。

具体的な治療の流れを紹介しますと、適応のある患者さんに対し運動負荷試験を行い、その負荷試験の結果を参考として、運動



の種類、運動の強さ、運動の時間・頻度について、個々の患者さんの状態に応じて指導させていただきます。

運動療法を行うに当たっては、モニター心電図を装着したうえで、安全に・適切に指導いたします。運動のメニューは、主として自転車こぎ（エルゴメータ）、イスを用いての運動（チェアエクササイズ）、ストレッチ運動等になります。運動療法の他には、定期的に心臓病教室を開催し、心臓リハビリテーションチームの専門スタッフが交代で講師を務め、さまざまな講義も行っていきます。

当院の心臓リハビリテーションチームのメンバーは多職種から構成されているため、定期的にミーティングを行い、専門職の知識を生かしつつ、お互いに意見交換することで患者さんの情報を共有し、より質の高い医療を行うことが可能となっています。多くの専門スタッフがそれぞれの特性を生かし、患者さんの個性にあわせて展開していく心臓リハビリテーションは“チーム医療”の最たるものと考えますが、この“チーム医療”を実践することにより、当院の理念である“心のこもった医療”を心掛けていきたいと存じます。

現在、専用の心臓リハビリテーション室を増築中であり、真新しい部屋でよりよい環境のなかでの運用開始に向けてチーム一丸となって準備を進めています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

循環器内科 岡田健一郎

■看護のスペシャリスト 『認定看護師』について



『認定看護師』とは、日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいいます。看護現場で「実践」「指導」「相談」の3つの役割を果たすことで、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献しています。



ある特定の看護分野とは、「救急看護」「皮膚・排泄ケア」「集中ケア」「緩和ケア」「がん化学療法看護」「がん性疼痛看護」「訪問看護」「感染管理」「糖尿病看護」「不妊症看護」「新生児集中ケア」「透析看護」「手術看護」「乳がん看護」「摂食・嚥下障害看護」「小児救急看護」「認知症看護」「脳卒中リハビリテーション看護」「がん放射線療法看護」の19分野で、認定看護師の総数は全国で9,047人になりました。平成24年度には「慢性呼吸器疾患看護」「慢性心不全看護」の認定者が誕生する予定です。

当院には7名の『認定看護師』が在籍しており、他に教育課程在学中2名と入学決定者1名がおります。院内での活動に加えて、例えば「感染管理」認定看護師が南千里公民館で開催された健康講座で感染予防のお話をさせていただくなどしました。今後は、認定看護師たちの具体的な活動をご紹介しますと思います。

機能拡充につき
看護師募集中



■救急・災害医療

東日本大震災に対する当院の支援活動

昨年の東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞申し上げますとともに、犠牲になられた方々とご家族に、深くお悔やみ申し上げます。一日も早い復旧復興と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

- 日本DMAT派遣 3月11日（金）～15日（火）5日間**
空港SCUで広域医療搬送活動及び病院での病院支援活動
人員：医師2名、看護師2名 業務調整員2名
活動地域：いわて花巻空港SCU、高田病院、大船渡病院、金石病院
- 日本DMAT派遣 3月12日（土）**
自衛隊機でのDMAT隊派遣活動及び被災者からの広域医療搬送患者受入れ調整 人員：医師1名 活動領域：大阪伊丹空港
- 宮城県災害保健医療支援室に医師派遣**
3月20日（日）～4月2日（土）14日間 医師1名
- NPO法人人道医療支援会（HuMA）に医師派遣**
3月18日（金）～5月25日（水）69日間 医師延べ7名（救急医各位）
活動地域：宮城県南三陸町 仮設志津川診療所ほか
- イスラエル国医療チーム現地調整に医師派遣**
3月27日（日）～4月2日（土）7日間 医師1名
活動地域：宮城県南三陸町
- 福島県庁事故現地対策本部（オフサイトセンター）に医師派遣**
4月16日（土）～4月19日（火）4日間 医師1名
5月8日（日）～5月12日（木）5日間 医師1名
5月20日（金）～5月22日（日）3日間 医師1名
- いわて災害医療支援ネットワーク支援に医療救護班派遣**
6月24日（金）～6月30日（木）7日間
人員：医師1名 看護師2名 事務調整員1名 活動地域：岩手県山田町
- 日本DMAT派遣 7月23日（土）～7月30日（土）8日間**
原発事故に関する不測の事態に備えての待機と原発事故による避難住民の一時帰宅における医療支援
人員：医師2名 看護師1名 事務調整員2名
活動地域：いわき市立総合磐城共立病院 福島県広野町 Jヴィレッジ